

プロジェクト始動 2008年度の活動はー

全国各地で行われている、都市デザイン研究室のまちづくりプロジェクト。新M1も加わって、今年度はどんな展開が待っているのか。2007年度以前から続く4つのプロジェクトのメンバーに、2008年度の活動予定と意気込みを聞きました。

鞆ー広島県福山市ー

M2 北村修一

鞆は、江戸時代の歴史的な建物と静かな入り江が魅力的な港町です。2000年からまちの魅力と課題の調査や提案を行ってきました。昨年度は鞆と瀬戸内海の港町4カ所を調査して、港町で共通する魅力や、そのまちにしかない魅力を探し出し、3月に展示会を行いました。



Schedule



今年の予定はまだ検討中ですが、展示会を他の港町で行って港町同士の交流を図ったり、鞆をあらためて調査して新しい魅力を探し出したり、といった活動を予定しています。

浅草ー東京都台東区ー

M2 鈴木惇也

浅草プロジェクトは昨年始まったばかりのプロジェクトです。対象地は、浅草とは言っても浅草寺から言問通りを渡って北側にある観音うらという地域。昨年度は簡単な調査を行い、提案カードをつくり、「観音うらまちづくりブック2008」を完成させました。



Schedule



今年度は、「しっかりした調査」「アイデアを深める」ことを行っていきます。まずは5月末及び6月末に、観音うらにおける大きなイベントの一つである「植木市」があるので、アイデアブックのうち実践可能なものなどを練り上げ、アンケートと合わせて実施する予定です。

高山ー岐阜県高山市ー

M2 大道亮

新旧入り交じった街並みとなっている高山・越中街道沿道を舞台に、街並み再生のための提案を行ってきます。昨年11月に始まったばかりでまだまだ若いプロジェクト。今年度からようやく本格始動です。



Schedule



2008年度は、昨年度示した方針を具体的なカタチに落としていく予定です。模型やCG、モックアップなどをツールとして、私たちの提案が街並みにどのような影響を与えるのかを検証していきます。「温故知新」を地でいくような活動を展開していくつもりです。

佐原ー千葉県香取市ー

M2 鎌形敬人

昨年8月、コンペ参加から小さく始まった佐原プロジェクト。今年は、窪田先生がデザ研に来られたことで工学院大学との共同プロジェクトとなり、空家の町家を使った実験店舗を行うこととなりました。



Schedule



週2日程度、継続的に店舗を運営することによって、町家の良さや価値を地元知ってもらうとともに、この町屋を拠点として様々なまちづくり活動を展開していきたいと考えています。今月12日には第一回訪問を行い、候補となっている空家の視察や、行政・NPOの方々にお話を伺う予定となっています。

また、駐車場修景の実設計も継続進行中です。先月、南側半分が竣工、今後は北側半分の設計協議を進めていきます。

柏・空間研、三年目の展望

柏キャンパスの空間計画研でも、さまざまなプロジェクトが進行しています。その活動の概要と、今年度の予定を紹介します。

佐古奈々美(空間計画研・M2)



空間計画研究室は、3年目・総勢11名の研究室です。

●UDCK(注)を拠点として、東京郊外:柏の葉キャンパス地域のまちづくりを行っています。

●世界の環境空間政策の事例収集(現在108事例)、工業製品ユニットを用いた公共空間の実証実験、住民との協働による「みちの魅力アッププロジェクト」を行っています。

また、

●福島県田村市との共同研究で、地方小都市のまちづくり基本方針の策定を行っています。

人口減少時代の現在、まちづくりの方法論や目標も変わるであろうという見地から、田村市において地方都市再生モデルを発信し、全国に提示していくことを目標にしています。1年目は調査・ワークショップを行い、方針を策定。今年度はアクションプランとして具体化し、駅前商店街で実証実験を行います。

(注)柏の葉アーバンデザインセンター:産官学民の協働の場として、柏の葉キャンパス駅前に2006年オープン(センター長:北沢猛)。

シンポジウム報告 from トロント

text_farris

面積の広い、世界で最も農作物を生産する国の一つとなっているカナダでは都会農業が進んでいるということは意外でした。石油の値上げや環境問題やフードマイルなどの影響で市民農園や農家青果市場が人気になり、国民は遠いところから輸入するより近所の空き地や都市の公園地で野菜を栽培すべきという気持ちが増えているそうです。その背景で、都会農業に関する世界初(らしい)The Role of Food and Agriculture in the Design and Planning of Buildings and Citiesというシンポジウムがトロントのラヤソン大学で行われました。

カナダ、ヨーロッパ、アメリカからの参加者が発表したテーマは、小さな町から大都市までで行われている商業農業や市民農園のような活動の紹介や将来に必要な行為の説明でした。今まで私の市民農園の研究で考えたことないこともあって、勉強になりました。その上、北米の経済的不平等の社会には以外な問題も分かりました。都会の中の”food deserts”(スーパーや八百屋などのない近所)の話も聞きました。日本での研究しかできていない私と違う立場が大変面白かったです。



2008年度第2回研究室会議

text_kakibaya



5月8日、今年度第二回目となる研究室会議が行われました。同じ日に行われた、研究室院試説明会に訪れた外部生も見学するなか、M2の二名が発表を行いました。発表者と題目は以下の通りです。

- M2 北村修一「瀬戸内海における船舶交通の活性化のための研究」
- M2 鎌形敬人「歩行者空間からとらえた都市構造(仮)」

都市デザイン研究室 5月の予定

5月10日	UDCYシンポジウム
5月12日	佐原PJ現地調査
5月15-17日	足助PJ現地調査
5月26日	第3回研究室会議 四年生歓迎会



郡上八幡城で記念撮影

編集後記

GW、M2数人で旅に出ました。コースは、岐阜集合→郡上八幡→高山(→飛騨古川→白川郷→八尾の曳山祭)。同行したのは前半だけだったのですが、美しいまちなみと豊かな自然を満喫してきました。そして、旅の醍醐味といえば、やっぱり食!!お昼はお蕎麦、高山ではひたすら食べ歩き、夜は飛騨牛と日本酒で、とても楽しい、そしておいしい、一泊二日でした。

text_hiraoka